

多賀城市災害対策本部からのお知らせ

平成23(2011)年4月9日(土)午前9時発表

多賀城市内の被害状況

- ・死亡者 177名
(内訳)男性 109名
女性 68名
- ・行方不明者 13名
- ・避難者数 1,664名
(避難所数 10箇所)
- ・避難所での配食者数 3,669名

菊地健次郎市長から

今日は、久しぶりの雨となりました。街の中が洗われるような気持です。
一昨日の余震は、マグニチュード7.4ということで、復旧した東北本線や仙石線も被害を受けて運休となるなど、自然の驚異をまざまさと見せつけられた気がします。

自然には逆らえませんが、歯を食いしばって頑張ってまいります。

国土交通省から

仙塩浄化センターのポンプ車については、24時間フル稼働しています。
八幡雨水ポンプ場については、水位が下がっているので、ポンプ車は停止しています。

自衛隊から

本日も八幡神社周辺を中心に行方不明者の捜索活動に全力を尽くします。
各種支援については、前日どおり実施します。

宮城県から

昨日多賀城市から依頼のあった「県道の被災車撤去」については、宮城県土木部土木総務課に連絡をしています。

警察から

昨日、管内では七ヶ浜町で遺体が1体発見されました。

本日も継続して行方不明者の搜索活動と管内治安維持のためのパトロールを行います。

消防署から

昨日火災は、発生していません。

昨日は、9件救急搬送しました。

本日も危険物の除去などを行います。

消防団から

本日は、自宅待機とします。

市役所から

停電に関して今朝、東北電力から連絡がありました。

徐々に停電が解消されてきていますが、産業道路から南側については目処が立っておらず、また、三陸自動車道路から西側については、今日中に復旧したいとのことでしたが、城南地区や東田中、志引や八幡地区でも一部停電箇所があるとのことでした。

これは、エリアとしては通電地区になっていても、トランスの問題などで通電しない場合があるとのことでした。

砂押川の被災タンクローリーについては、仙台土木事務所で撤去することとなりました。

仮設住宅については、国府多賀城駅南側に50戸追加となりました。

賃貸住宅として市内の社宅や官舎なども活用することとしています。

大地震発生後、庁舎の正面玄関を現在24時間開けてまいりましたが、4月11日(月)から午後10時から翌朝午前6時まで閉鎖し、守衛室から出入りすることとします。

砂押川新田堰付近の被災船舶の撤去を宮城県で本日から行います。

民有地の被災車両の移動については、4月11日(月)から実施します。

八幡雨水幹線の被災車両やがれきの撤去については、4月11日(月)から実施します。

本日午前11時から午後3時までの間、1時間当たり2mmの降雨量が予想されていますが、各ポンプ場の機能が低下していることから、降雨状況を注視しながら対応してまいります。

東北本線は4月5日(火)から仙台～松島間が開通し、また、仙石線については4月20日(水)頃から仙台～東塩釜間が開通する予定でしたが、4

月7日(木)に発生した地震により、再び不通となり、開通の見通しが立たなくなっています。

4月7日(木)に発生した余震による水道施設への被害はありませんでした。ただし、塩釜給水分が断水しているので応援給水活動を行います。

また、現在は通常どおり通水されているものの、度重なる余震により、相当ダメージを受けている管もあることが予想され、今後再び余震が発生した場合に断水が想定されることを危惧しています。

余震による児童福祉施設及び老人福祉施設への被害もありませんでした。

また、小・中学校の被害状況については、目視により実施したところですが、本日、災防協及び総務部管財課と詳しく調査を行って4月11日(月)の登校日に万全を期してまいります。

避難所の統合については、4月10日(日)午前9時から実施します。

災害ボランティアについて

受付件数 142人

稼働者件数 124人

ニーズ受付件数 16件

稼働件数 22件